

2010年2月8日経営会議の概要

日時	2010年2月8日(月) 午前9時～午前10時5分
出席者	<p>委員・幹事：市長、鷲北副市長、浜副市長、教育長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報広聴担当部長、政策経営部企画政策課長、政策経営部秘書課長、政策経営部広報広聴課長、総務部総務課長、総務部法務課長、総務部職員課長、財務部財政課長</p> <p>説明：議題1 総務部長、総務部職員課長、総務部参事(労務担当)、総務部職員課副参事、副参事(研修担当)、副参事(福利厚生担当)</p> <p>議題2 都市づくり部長、都市づくり部都市計画課交通計画担当課長、経済観光部産業観光課中心市街地活性化推進担当課長</p>
議事内容	<p>議題1 「町田市職員人材育成基本方針」改訂版策定について (総務部)</p> <p>《付議の目的》</p> <p>○「町田市職員人材育成基本方針」改訂版(案)について、策定経過を説明し実施の承認を受ける。</p> <p>《提案の概要》</p> <p>2007年3月に策定した「町田市人材育成基本方針」では「求められる職員像」を示した。今回の改訂版策定にあたっては、ワーキングチームを設置し、職員満足度調査や技術・技能労務職員への聞き取り調査の結果を踏まえ、「求められる職員像」を実現するためになすべきことを明確にした。人材育成の具体的な取り組みとして、職員自身の視点からは「自ら成長する」、管理職・係長職視点からは「人を活かす」、そして職員課に求められる役割としての観点からは「人材開発を支援する」ためのポイントをまとめた。この基本方針を全職員が共通認識として捉え、市民が将来にわたり「このまちに住んでいて良かった」と実感できる安定した行政サービスを継続的に提供し続けることができるよう、「市民の気持ちができる、同僚の気持ちができる」職員とその組織を育成していく。</p> <p>《主な意見》</p> <p>○人材育成基本方針では、職員課が何をするかではなく、職員がすべき取り組みを具体的に述べないと共通認識は得られない。文章については、読む側に立った表現となるよう配慮するべきだ。</p> <p>○職員の人事異動等により、職場の業務継続性維持が困難とならないように、組織としての能力を向上させる必要がある。</p> <p>《会議結果》</p> <p>提案内容を承認する。上記意見に留意して、基本方針の内容を精査すること。</p>

議 事 内 容	<p>議題 2 「町田市都市・地域総合交通戦略」について</p> <p style="text-align: right;">(都市づくり部)</p> <p>《付議の目的》 ○交通施策の方向性と 5～10 年の実施施策について確認する。</p> <p>《提案の概要》 2006 年に策定した町田市交通マスタープラン(目標年次は概ね 2030 年)に示す「だれもが不便なく移動できるまち」を実現するため、町田市の交通特性や市民ニーズを踏まえ、全市的な戦略施策として連節バスシステムの導入、バス路線網の再編、バス利用環境整備に取り組む。中心市街地の戦略施策としては総合的な荷捌き駐車対策等を設定することで、中心市街地の回遊性、滞在性向上を図る。「町田市都市・地域総合交通戦略」を策定後も、「施策実施・管理、評価、見直し」を柔軟に進めるため、関係各者参画による推進体制を構築する。</p> <p>《主な意見》 特になし</p> <p>《会議結果》 提案内容を承認する。</p>
------------------	---